

大阪府小学生バレーボール連盟主催（主管）大会における 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

大阪府小学生バレーボール連盟

このガイドラインは大阪府小学生バレーボール連盟主催（主管）において、大会に関わるすべての人（選手・指導者・観戦者・役員など）の生命・健康の安全を最優先とし、感染拡大のリスクを最大限排除し、安全に大会が開催される環境を保持するためにも必要な対応を記載したものです。従来にはなかった様々な対応に煩わしさを感じるとは思いますが、小学生バレーボールがバレーボールを楽しむ機会を失うことのないよう、大会に携わるすべての人が感染防止に努め、新しい大会様式を理解する必要があります。

つきましては、このガイドラインを大会に関わるすべての人に配布し確認していただき、選手全員には周知をお願いします。

1、基本の対策 3密を避ける

①密閉空間 ②密集場所 ③密接場面

2、大会への参加及び入場制限

1) 大会当日及びそれ以前の2週間前において以下に該当する者は大会への参加及び入場を自粛すること。

- ①平熱を超える発熱があった者。(37.5℃以上)
- ②風邪の諸症状(咳・頭痛・鼻水・咽頭痛)があった者。
- ③だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)があった者。
- ④嗅覚や味覚に異常があった者。
- ⑤身体が重く感じたり、疲れやすいなどあった者。
- ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触があった者。
- ⑦同居親族や身近な知人に感染が疑われる者。
- ⑧海外渡航歴がある者、または海外渡航歴がある者や海外在住者と濃厚接触があった者。

2) 大会当日受付において以下に該当する者は入場をお断りします。

- ①大会当日受付にて参加承諾書(健康チェックシート)が提出できていない選手・指導者及び観戦者。(今大会に参加する選手は、保護者が全責任を負い、選手個人の参加を承諾及び健康観察を行った者のみ参加)
- ②当日の検温を行っていない者。

3、入場者数の制限及び受付

- 1) 参加選手・指導者及び観戦者は、最小人数で来場すること。
- 2) 参加選手・指導者及び観戦者の入場者数は1チームにつき、試合に参加する選手の人数×2＋ベンチスタッフとする。なお、小さい子どもについても1名とカウントする。
最大人数はで27名となる。
- 3) 受付時に参加者名簿と、選手・指導者・観戦者及び役員は参加承諾書(健康チェックシート)を提出すること。大人の参加承諾書については選手用を使用し提出すること。
- 4) 参加者名簿を受付時に提出し、記載されていない方の入場は断る。(保護者などに予定外の立ち寄り不可であることを周知すること。)

4、個人または各チームで持参する物

- 1) マスク（全員が常時着用のこと。競技中の選手及び指導者は除く。）
- 2) 水分補給用の水筒（ボトル）やタオルは個人の物を使用する。
- 3) 消毒液・ハンドソープ・雑巾（ペーパータオル）及びゴム手袋を用意すること。
- 4) 電子ホイッスル（2個）・ラインズマンフラッグ及び筆記用具を用意すること。
- 5) チームプレート（得点板用 A4 サイズ 1 枚）

5、入場

- 1) 入場時は正面入口前にチームごとに間隔をあけて 2 列に整列すること。
- 2) 各チームから一人以上が「大阪コロナ追跡システム」に登録すること。
- 3) メインアリーナ観覧席の 1 列目は空けておくこと。
- 4) 会場内では不必要な移動は控えること。

6、設営

午前・午後とも自チームが競技を行うコートの準備及び後片付けを行うこと。

7、試合時のアリーナでの注意

- 1) 選手
 - ①競技・練習中以外はマスクを着用すること。
 - ②手をつなぐ、腕を組む、ハイタッチなどの接触はさけること。
 - ③試合開始及び終了の整列時は、ソーシャルディスタンスを図ること。また、その場で礼のみ行い、握手は行わない。
 - ④控え選手は、アップゾーン付近で間隔をあけること。
 - ⑤大きな声の応援は自粛し、拍手などにとどめること。
 - ⑥得点板用のチームプレートは、自チームで得点板に貼ること。
- 2) 指導者
 - ①ベンチではマスクを着用し、間隔をあけて座ること。
 - ②タイムアウト及びセット間などでの指導者の話は、身体的距離を守る。
 - ③大きな声を出して指導はしない。
- 3) 審判
 - ①主審及び副審は、電子ホイッスルを使用すること。
 - ②補助役員は、マスク着用のこと。
 - ③記録者は自チームで用意した筆記用具及びラインズマンフラッグを使用すること。
 - ④得点板を使用した審判は、消毒を行って退出すること。また、自チームで用意した物品は各チームで責任をもって消毒を行うこと。
 - ⑤審判を行った指導者は、上記のことを確認してから退出のこと。
- 4) 試合終了時
使用した椅子などは消毒してから退出すること。

8、応援時の注意点

1) 両アリーナ共通

- ①応援時はマスク着用して行う。
- ②大きな声での応援は自粛すること。応援は拍手などにとどめておくこと。
- ③鳴り物及びメガホンでの応援は行わない。
- ④ビデオ撮影は、自チームのみ行うこと。スマートフォン（開会式・表彰式は可）での撮影は不可とする。但し、何かの理由がある場合は指導者を通じて本部に申し出ること。

2) メインアリーナ

- ①試合終了時には、応援した観覧席や手摺など消毒を行う。
- ②最初に応援した場所から動かないで応援すること。

3) サブアリーナ

- ①自チームのコート側で応援を行う。コートチェンジの移動の際は、奥側のチームから移動を行うこと。
- ②ビデオ撮影は、自チーム側のコートサイドから行うこと。

9、大会終了時

- 1) 表彰 試合終了後、各コートで表彰を行う。
- 2) 使用した待機場所（観覧席）は、各チームで消毒を行うこと。
- 3) 体育館のゴミ箱は使用せずに、ゴミは自チームで持ち帰ること。

10、その他

- 1) こまめな手洗い及び消毒を行う。
- 2) 各体育館の使用上の注意を来場者に周知すること。
- 3) 体育館では、他の施設（ジムやプールなど）には行かないこと。
- 4) 当日、体調不良者が出た場合の迎えなどに備え、保護者と連絡が取れる態勢にすること。
- 5) 各チームの代表者は、大会終了後2週間を目処に大会参加者の感染状況を確認すること。また、感染が確認された時点で、直ちに各支部長に連絡をすること。

秋季大会の会場別注意事項

共通事項

- ①各会場での観覧席説明図を確認し、指定された観覧席（研修室）を使用すること。
観覧席の配置上、多少の増減はある。
- ②昼からの部に参加するチームは、体育館に入館せず入口で待機し役員の指示に従うこと。
代表者1名（監督が望ましい）のみ本部席に来場したことを伝えること。
- ②午前・午後の部とも、昼食は体育館で食べないこと。但し、試合に半日以上時間を要するチームは設定時間に昼食を食べること。なお、公園敷地内での飲食はかまわない。

大浜体育館での注意事項

- ①大浜体育館の出入口は、南側を入口、北側を出口として使用すること。
- ②指定された観覧席（研修室）を使用すること。
- ③前列3列については、応援席とし荷物など置かないこと。

いきいきランド交野での注意事項

- ①第1駐車場に車を駐車しないこと。
- ②いきいきランド交野の出入口は、1階を入口、2階を出口とする。
- ③指定された観覧席を使用すること。なお、サブアリーナ内では荷物を置かないこと。（試合に必要な物はかまわない。）
- ④メインアリーナ2階出入口は、開放して行う。
- ⑤サブアリーナの窓は、開放して行う。
- ⑥前列2列目は、応援席とし荷物など置かないこと。